

Pictet Global Market Watch

ジョンソン・エンド・ジョンソンがアクテリオンを買収

2017年1月26日、米医薬・日用品大手ジョンソン・エンド・ジョンソンがスイスのバイオ医薬品企業アクテリオンを300億ドルで買収することを発表しました。有望な治療薬や治療薬候補の取得を目的とした大手医薬品企業や大手のバイオ医薬品企業によるバイオ医薬品企業に対するM&A(合併・買収)の動きは、今後も継続するものと考えます。

ジョンソン・エンド・ジョンソンがスイスのアクテリオンを買収

2017年1月26日、米国の医薬・日用品大手ジョンソン・エンド・ジョンソンはスイスのバイオ医薬品企業アクテリオンを300億ドル(約3兆4,300億円)で買収することを発表しました。

公開買い付け価格は1株あたり280ドル(約280フラン)で、買収発表の前営業日(1月25日)の株価227.40フランを約23%上回る価格となっています。

アクテリオンは肺動脈高血圧症などの治療薬を有しており、今回の買収により、ジョンソン・エンド・ジョンソンはこの分野の強化を図ることができます。またアクテリオンは研究開発部門を分社化し上場させる方針ですが、ジョンソン・エンド・ジョンソンは新会社の株式を16%を保有し、追加で16%出資できる権利も取得しています。

有望な治療薬候補(パイプライン)の獲得などを目的としたM&Aが継続

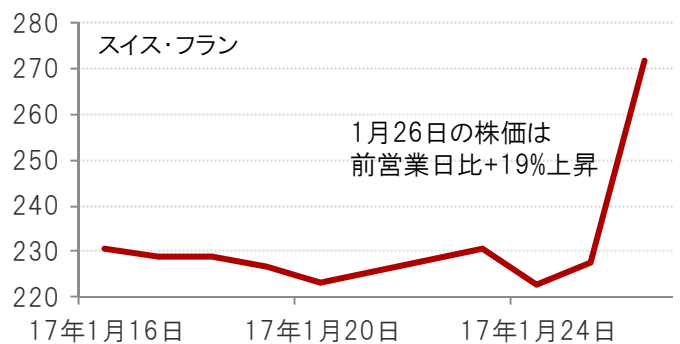
今回の買収のようなバイオ医薬品関連企業をターゲットとした大手医薬品企業や大手のバイオ医薬品企業によるM&A(合併・買収)の動きは継続するものと考えます。

2015年にかけては租税回避を目的としたものも多く見られましたが、米国政府が租税回避に対する対抗策を打ち出したことなどを背景に、現在は下火となっています。

一方で、事業強化のために有力な治療薬や研究開発の途上にある有望な治療薬候補(パイプライン)の獲得を目的としたM&Aは引き続き堅調に推移しています(図表2参照)。2016年は買収総額では2015年を下回ったものの件数は2015年と同水準であり、買収におけるプレミアム平均は2015年を上回る高い水準となりました。2017年に入っても、今回の買収案件の他にも武田薬品工業(日本)がアリアド・ファーマシューティカルズ(米国)を約54億ドルで買収することを発表するなど、大型の買収案件が続いています。多くのバイオ医薬品関連企業は、これまで画期的な治療薬候補を提供し、今後も有望な治療薬の承認が期待されています。そのためバイオ医薬品関連企業は引き続き魅力的な買収ターゲットとなる可能性があると考えられます。

図表1:アクテリオンの株価推移

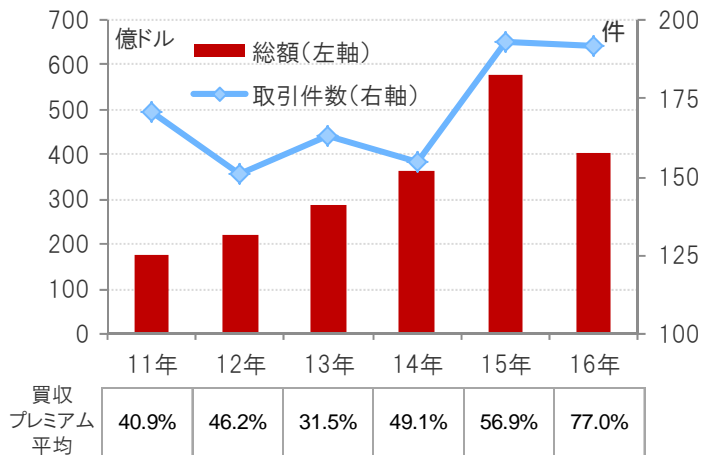
日次、期間:2017年1月16日~2017年1月26日



出所:ブルームバーグのデータを使用しピクテ投信投資顧問作成

図表2:バイオ医薬品企業をターゲットとした買収の推移

年次、期間:2011年~2016年



※発表日ベース、※買収完了および進行中の案件の金額を合計
出所:ブルームバーグのデータを使用しピクテ投信投資顧問作成

(※将来の市場環境の変動等により、上記の内容が変更される場合があります。)

記載された銘柄はあくまで参考として紹介したものであり、その銘柄・企業の売買を推奨するものではありません。またデータは過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

ピクテのウェブサイトではいま注目の マーケット情報がすぐわかる！

ピクテ

検索

検索またはこちらのURLをクリック！
https://www.pictet.co.jp/top



弊社ホームページのトップ画面からご覧になる場合

お客様の「知りたいこと」がギッシリと詰まっています。



各市場の動向

注目ニュース

最新の
マーケット動向

最新トピック

今後の注目点

下にスクロールして・・・



レポートの一覧へ

マーケット	ファンド	コラム
TH 新興国企業に分散投資 者数の下落だが (News) 2016/06/06 今日のヘッドライン	FW 競争力のある原料薬が業績をけん引するリジェネロン 2016/06/02 iTrustバイオ	BJ 投資対象を決める時、重要なことは？ 2016/05/03 ポンジュール
TH ECB、政策金利据え置き、社債 購入は5月8日から 2016/06/03 今日のヘッドライン	FW 中国A株の主要株価指数への採用の可能性 2016/06/02 新興イン	BJ ブラジル株式急上昇。気になる今後の行方は？ 2016/05/26 ポンジュール
TH ブラジルは景気後退から抜け出せるか？ 2016/06/02 今日のヘッドライン	FW 原油価格の行方、需給改善が鍵 2016/06/01 エマゴロ毎月	BJ 貴金属通貨、「めったにない状況」 2016/05/20 ポンジュール
GMW 原油価格を知る～変動要因(2)：非OPECの供給 2016/06/02 グローバル	FW 上場米株値が177倍になったあのコーヒージャップの成功物語 2016/05/30 メジャー	BJ 5月の見通し 政治イベントを前に一目様子見 2016/05/13 ポンジュール
TH 人民元安だが、様子が違う 2016/06/01 今日のヘッドライン	FW 原油価格の行方、需給改善が鍵 2016/05/26 新興イン	BJ 追加緩和見送りで円高株安 2016/05/06 ポンジュール
TH 中央銀行も気にする、仮想通貨について 2016/06/01 今日のヘッドライン	FW 再び「成長」を取り戻せるか、経路に立つブラジル 2016/05/23 グラブラジ	BJ 貴金属価格、もしかすると膨れ上がり 2016/04/28 ポンジュール
TH 米国の金融政策を占う4つのポイント 2016/05/30 今日のヘッドライン	FW 4月世界高配当株式配当利回り～利回り差は依然高水準 2016/05/02 グロコン	BJ 「ニューズプリン」：知らなかったらグツてね 2016/04/21 ポンジュール
一覧はこちら	一覧はこちら	一覧はこちら

マーケットレポートの一覧へ

レポート一覧には、
最新レポートや今知るべきマーケット情報が多数！
業界最多水準のレポートをご用意しています。

最新のマーケット環境
を知りたい

最近話題のトピックを
おさえたい

いま注目のニュースに
ついて理解したい

こんなご要望や疑問にお応えできるレポートです！

当資料をご利用にあたっての注意事項等

当資料はピクテ投信投資顧問株式会社で作成した資料であり、特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく、また特定の銘柄および市場の推奨やその価格動向を示唆するものでもありません。運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。当資料に記載された過去の実績は、将来の成果等を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性、使用目的への適合性を保証するものではありません。当資料中に示された情報等は、作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。

投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の対象ではありません。登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。当資料に掲載されているいかなる情報も、法務、会計、税務、経営、投資その他に係る助言を構成するものではありません。